

緑風

帯広市立緑園中学校 学校だより No. 5

平成29年 6月9日発行 発行者 校長 花井 豊
今年度重点 『生きる力をはぐくむ』

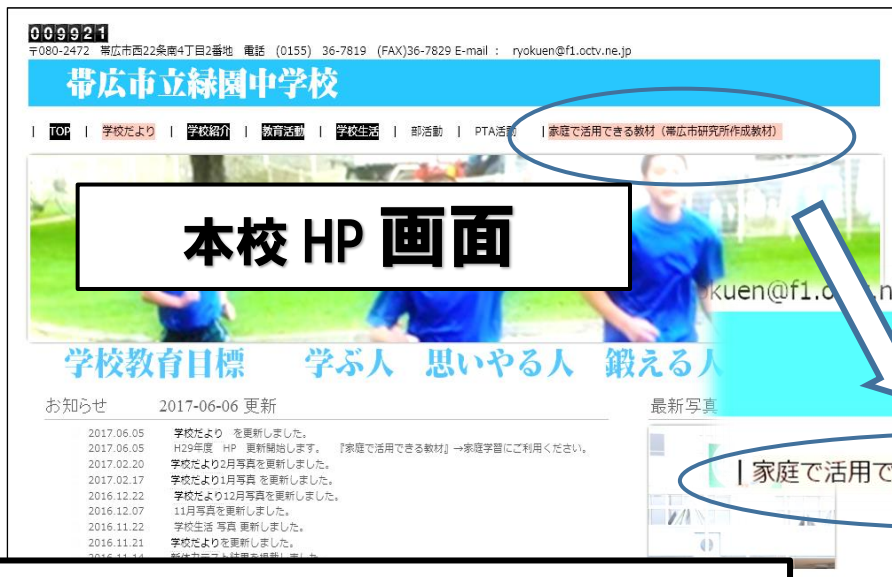
《学校教育目標》

- 学ぶ人
- 思いやる人
- 鍛える人

帯広市独自教材で 家庭学習を

6月13日、今年度初の定期テスト「中間テスト」を控えます。本校ではテスト2週間前から『学習計画表』を作成する時間を設け、毎日担任からの点検を受け、指導・コメントをもらうといった支援を行っています。さらに今年度より帯広市教育委員会の学習支援策として『オリジナル学習教材』を提供しています。

本校 HP(ホームページ)へのアクセスにより、活用いただけます。



HP 画面上の右上に

家庭で活用できる教材
(帯広市研究所作成教材)

をクリックします。

1年数学 チャレンジプリント

13 比例(1)

実施日 月 日

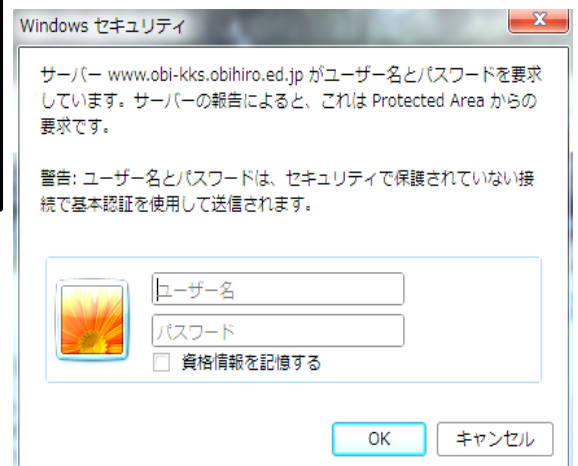
組 氏名

1 比例の式

- ① y は x に比例し、 $x=3$ のとき $y=9$ である。 y を x の式で表しましょう。
- ② y は x に比例し、 $x=-3$ のとき $y=8$ である。 y を x の式で表しましょう。

利用には、ユーザー名とパスワードが必要です。
ユーザー名『kenkyu2710』
パスワード『jm4gr3』(ジェイエム4ジーアール3)

←様々な問題をダウンロードできます



ご存じですか？相談機関があります

平成27年10月から、北海道教育委員会、各地区教育委員会では『子ども相談支援センター』を設け、いじめや不登校に悩む子どもたち、子育てや子どもの学校生活について悩む保護者の方々からの電話相談を、24時間体制で実施しています。電話相談は、匿名でもご利用いただけます。学校教育やカウンセリングの経験者などの専門家が行いますし、お話しされたプライバシーは厳守されますので、安心してご利用ください。

平成28年度

子ども相談支援センター利用状況

電話	2806 件	中学生本人	187 件
メール	337 件		37.8%
来所	8 件	中学生保護者	308 件
合計	3151 件		62.2%

子ども相談支援センター

0120-3882-56(毎日 24 時間:無料)

メールによる相談も行っています。

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

24 時間子ども SOS ダイヤル

0120-0-78310(毎日 24 時間:無料)

十勝教育局教育相談電話

0155-23-4950(月～金 8:45～17:30)

帯広市教育委員会教育相談センター

0155-25-2595(月～金 8:45～17:30)

○ 中学生・本人からの相談が約 40%、保護者等からの相談が約 60%となっています。

○ 月別の相談件数は、5月が最も多く、次に6月が多くなっています。(5月6月でおよそ年間の40%に及びます)

相談者	相談内容			相談者	相談内容		
中学生本人	友人関係	58 件	11.7%	中学生保護者	教職員との関係	77 件	15.6%
	家庭環境	24 件	4.8%		家庭環境	71 件	14.3%
	いじめ問題	22 件	4.4%		不登校	53 件	10.7%

スマートフォン所有率 40.8%

共有を含めると 67.2% (201名)が利用中

新年度が始まってすぐに『スマートフォン・ネット利活用』の実態調査を行いました。

スマートフォンを個人で所有している生徒は、122名(40.8%：有効回答数299名)。昨年度の39.7%から微増。8：2の比率で女子生徒が多く所有し、所有者数は2年生が3年生を上回っていることがわかりました。2、3年生については、進級したことで10名程度が所有者が増えている状態です。1年生については4月の段階で3人に1人が所有しているという、昨年度調査と同数となりました。利用時間を規制するといった『自制心』と『家庭でのルール』が重要になります。学習時間との相関について資料提供を行っていきますので、ご家庭での話し合いの機会にしてください。

スマートフォン		全体		1年生		2年生		3年生				
				男	女	男	女	男	女			
専有使用	キャリア	122	40.8%	35	8	27	45	10	35	42	9	33
	WI-FI 中古スマホ	28	9.4%	7	1	6	11	4	7	10	2	8
共有使用	キャリア	43	14.4%	16	3	13	15	0	15	12	4	8
	WI-FI 中古スマホ	8	2.7%	3	1	2	2	0	2	3	0	3
				201		67.2%						